



尾花沢市初のコミュニティ・スクール設置

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）とは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子供たちの豊かな成長を支える仕組みを言います。

今年度、尾花沢市で初のコミュニティ・スクールが福原小学校と福原中学校に設置され、その第1回会議が5月22日（月）〔福原小〕、5月31日（水）〔福原中〕で行われました。

授業参観していただいた後に、学校運営に関することや地域で目にする子供たちの様子などについて意見交換、情報交換がなされました。

両校とも、今年度の学校運営や学校が抱える課題、特に「学校の働き方改革」について、「先生方が確かな学力の育成に力を十分注げるようにしていきたい」「ふるさと愛の育成については、可能な限り地域で支えたい」といった建設的な意見が出されました。



福原小学校運営協議会長、加藤静雄さんに任命書が手渡されました



福原中学校運営協議会長、笹原慶一郎さんからご挨拶をいただきました



福原小児童による田植え→田んぼアート
【2023.6.2 山形新聞】



地域の方々による福原中生徒への浴衣教室
【2023.5.24 山形新聞】

コミュニティ・スクールを通して、学校と地域との連携がより一層強化されることにより、子供も、先生も、保護者を含む地域の方々もワクワク、楽しい活動が展開されることを期待しています。

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤 雅史
TEL 23-3330